

環境設備 演習3

「得点できたかどうか」「○か×か」ではなく、問題文を読んだ時に、「その関連の知識が、頭の中にどう収納されているのか、フォーカスポイントはどこか」を簡単に**余白に描き出して**みてください

ウラ模試 1

[No.12] 空気調和設備に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 吸収式冷凍機は、一般に、同一容量の遠心冷凍機に比べて、冷却水量が多い。
2. 外気取入れ経路に全熱交換器が設置されている場合、中間期等の外気冷房が効果的な状況においては、一般に、バイパスを設けて熱交換を行わないほうが省エネルギー上有効である。
3. 開放式及び密閉式の冷却塔による冷却効果は、いずれも、蒸発潜熱の作用を利用するものである。
4. デシカント空調は、シリカゲル等の吸湿材をローター状にし、その半分に湿った空気を通すことで吸湿材が水分を吸着し、回転により、もう半分に移動し、冷却した還気を通すことで、吸着材の水分を放出する。

[No.13] 空気調和設備に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 軸流吹出し口の吹出し気流は、一般に、ふく流吹出し口の吹出し気流に比べて誘引比が小さいため広がり角が小さく到達距離が長い。
2. 空調制御において、PI 制御は、比例動作に積分動作を加えたものであり、比例動作のみでは生じやすいオフセットを取り除く複合動作方式である。
3. 外気冷房の省エネルギー効果は、必要外気量の大きい建築物ほど期待できる。
4. 放射暖房方式は、放射パネルが高い放射率をもつ必要があり、反射率の高い受照面には十分な効果を及ぼすことができない。

[No.20] 環境・省エネルギーの用語に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 「Nearly ZEB」は、再生可能エネルギーによる削減分を除いて、基準となる一次エネルギー消費量から 50%以上の省エネルギー化を達成した建築物と定義されている。
2. 建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）の評価のマークは、BEI の値が小さいほど星の数が増える。
3. ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）とは、建築物における一次エネルギー消費量を、建築物・設備の省エネ性能の向上、エネルギーの面的利用、オンサイトでの再生可能エネルギーの活用等により削減し、年間での一次エネルギー消費量が正味（ネット）でゼロ又は概ねゼロとなる建築物である。
4. 冷房期の平均日射熱取得率（ η AC 値）は、住宅における冷房期の省エネルギー指標であり、値が小さいほど、冷房効果が高い事を示す。